

●一次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		判定率 (%)	結果判定数 (人)			
		受診率 (%)	うち県外 受診		判定区分別内訳 (割合 (%))			
					A		二次検査対象者	
A1	A2	B	C					
合計	336,669	217,526(64.6)	12,439	217,513 (100.0)	76,238(35.0)	139,790(64.3)	1,485(0.7)	0 (0.0)

●結節・のう胞の人数・割合

A判定：99.3%

	結果確定数 (人)	結果確定数に対する結節・のう胞の人数 (割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上	5.0mm以下	20.1mm以上	20.0mm以下
合計	217,513	1,482(0.7)	823(0.4)	3 (0.0)	140,467(64.6)

B判定

※5.0mm以下、20.0mm以下であっても、甲状腺の状態によってはB判定となる場合がある。

●二次検査結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)		確定率 (%)	結果確定数 (人)			
		受診率 (%)			次回検査		通常診療等	
					A1	A2	うち細胞診受診者	
合計	1,485	1,024(69.0)		933(91.1)	7(0.8)	93(10.0)	833(89.3)	54(6.5)

●細胞診結果

※小数点第一位で示されている割合は、四捨五入の関係で合計が100%とならない場合がある。

悪性・悪性疑い 18人 男性：女性 8人：10人
 平均年齢 16.7±2.9歳 (12-23歳)、震災当時10.4±2.9歳 (6-16歳)
 平均腫瘍径 14.5±7.1mm (5.6-33.0mm)

●悪性・悪性疑い18人のうち、手術実施13人 (乳頭癌13人)

第33回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

3回目の検査である本格検査の途中結果を示します。

一次検査でA判定は全体の99.3%、B判定は0.7%、A 2判定の大半は20mm以下ののう胞、B判定の大半は5.1mm以上の結節、という傾向は先行検査、検査2回目と同様でした。

二次検査では、穿刺吸引細胞診の結果、18の方が悪性、悪性疑いとなっています。

本資料への収録日：平成31年3月31日